

## 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第二中学校長

平成31年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は3年生で、国語と数学に、今年度は英語を加えた3教科を実施しました。

昨年度までは、「国語A」、「数学A」（主に知識に関する問題）と「国語B」、「数学B」（主に活用に関する問題）に分けて実施してきましたが、今年度より、それらが1つにまとまった調査を実施しました。

また、中学校の英語は、今年度、新たに加わった教科で「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4領域の調査を実施し、「参考値」扱いである「話すこと」を除く3領域について集計されました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、並びに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、生徒の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、御理解と御協力をお願いします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることを御理解ください。

### 【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	72.8%					○
数学	59.8%	○				
英語	56.0%	○				

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
話すこと・聞くこと	70.2%					○
書くこと	82.6%					○
読むこと	72.2%				○	
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	67.7%			○		

【考察】

- 読むことに関して、指示語や接続語に注意しながら文章を読み取れることを身につけさせ、文章の構成を的確に捉えることができるように指導していきます。
- 言語事項に関して、実際の生活に基づき、伝えたいことを言葉の受け手に正確に伝えるために、相手が理解しやすい言葉を選ぶ学習を繰り返し行うことによって、身につけておくべき言語事項を習得させていきます。また、漢字の読み書きについては、授業の中に反復練習を意図的に設けていきます。

【数学：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と式	63.8%	○				
図形	72.4%	○				
関数	40.8%	○				
資料の活用	56.3%			○		

【考察】

- 図形の証明や、その証明をもとに発展的に考え、新たな性質を見だし、説明することを苦手としています。三角形の合同条件をもとにした図形の証明に慣れるため、繰り返し問題に触れ、論理的に考察し記述できるよう指導していきます。
- 関数では、事象を数学的に解釈しながら、表、グラフ、式を相互に関連づけて課題を解決する力、さらにその方法を用いて数学的に説明する力を高めることができるよう指導していきます。

【英語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
聞くこと	67.9%	○				
読むこと	55.6%	○				
書くこと	45.8%	○				

【考察】

- 説明文を読んでまとめたり、資料を読んで自分の考えをまとめたりする活動が苦手な生徒が多いです。普段から、文章を読む際に書き手が最も伝えたいことは何であるかを意識することをふまえて、書くこと・話すことの指導をしていきます。
- 会話が成り立つように、主語を複数形にしたり、動詞を過去形にしたりするなど、適切な形に変えて、文を完成させる力が弱いです。多くの文に触れさせ、文を分析して読む力が身につくよう指導していきます。

**平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査  
質問紙調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立白河第二中学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、生徒の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、是非、御家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		している	どちらかといえ ばしている	あまり していない	全く していない
中 3	全 国	14.9	35.5	37.3	12.2
	白二中	15.3	40.0	30.0	14.7

(単位 %)

**【考 察】**

- 生徒の半数近くが自身の計画に沿って学習を進めています。進路に対しての意識の高まりもその要因だと考えられます。学習に向かう雰囲気づくりを今後も継続して行っていきます。
- 全くしていない割合も多いです。各教科の課題(宿題)や進路教材には計画的に取り組んでいる姿は見られますので、今後は、学習の必要性や楽しさを日頃から感じとらせることができるよう指導し、自ら進んで学習に取り組めるようにしていきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
中 3	全 国	9.9	25.5	34.3	17.2	8.4	4.4
	白二中	9.4	30.0	37.6	15.3	4.7	2.9

(単位 %)

**【考 察】**

- 学習塾も含めての学習時間ですが、2時間以上が約4割、1時間以上では約7割となっています。より効率的・効果的に家庭学習に取り組めるよう指導していきます。
- 約2割の生徒が1時間未満と回答しています。2学期からは、放課後に学習ができるよう、教室や特別教室などの場所を提供していきます。

3 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
中 3	全 国	4. 8	7. 6	14. 6	23. 4	14. 8	34. 8
	白二中	5. 3	8. 2	24. 1	28. 8	11. 2	22. 4

(単位 %)

【考 察】

- 30分以上読書をしている生徒の割合が全国と比べ高くなっていますが、10分未満の生徒が約3割いることから、引き続き読書時間の確保を図ってまいります。
- 朝の読書に継続的に取り組んでいます。全校で読書をすることは、落ち着いた雰囲気の中で本に親しむことができる重要な機会ととらえています。今後、学校司書と連携し、読書活動の内容を工夫していきます。

4 学校の規則を守っていますか。

		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない
中 3	全 国	66. 8	29. 4	3. 1	0. 6
	白二中	71. 2	28. 2	0. 6	0. 0

(単位 %)

【考 察】

- 「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」の割合は99. 4%に上り、ほとんどの生徒が学校の規則を守っていると答えています。生徒の大半は、集団生活を送るうえで規則は守らなければならないものだと捉えているものと考えられます。
- 規則を守ることで、落ち着いた学校生活を送ることができています。今後も何のために規則が定められているのかを理解させながら、継続して指導していきます。